



補習校だより

平成29年度 第40号

平成30年3月17日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

東日本大震災から7年

2011年に発生した東日本大震災から7年が経ちます。先週の全校朝会では、本校で大学生ボランティアとして活動してくれている阿部成子さんが自分の体験を語ってくれました。

阿部さんは中学2年生のころ南三陸町に住んでおられ、大震災を経験されました。現在ご自身は大津波から逃げることができ、元気に生活しておられます。しかし、目の前に押し寄せる津波に全員がパニック状態で避難しているときに、目の前で沢山の友人・知人をなくされ、大切なご家族もなくされています。「辛い体験を語ることが自分の使命」だからと、震災を乗り越えてきた思いを子ども達に伝えてくれました。

ご自分の体験を話される中で“自分の命を自分で守ることの大切さ”“当たり前にあるものに感謝すること”を子ども達に教えてくれました。「今日という日は生きてくても生きられなかった人の今日でもある。そう思うとどんなことも乗り越えられます。生きているだけで幸せです。」と結ばれた阿部さんの話は、子ども達一人ひとりの胸にしっかりと刻まれたことと思います。

本校も避難訓練を「自分で自分の命を守る」ためのものと位置づけています。子ども達全員の身に付けてほしいと願っています。



【「生きているだけで幸せです。」】

ミ二先生の授業～小6算数～

小6のクラスでは、子どもが先生になって学習指導案をつくり、授業を行うという学習を行っていました。指導内容やその効果までをきちんと計画して、友達に教える姿は真剣そのものでした。“友達に教える”ためには、教えたいことを完全に理解しておくことはもちろんのこと、分かりやすく教える方法まで考える必要があります。その結果自分の理解が深まります。高学年らしい授業風景でした。



【この円の半径は…】

私の執筆する「補習校だより」は今号が最終号となりました。この3年間、「補習校だより」をご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。

お子様が、今後ますます健やかに成長されますことを心からお祈りしますとともに、これまで本校のためにお力添えいただきましたことに感謝申し上げます。

マイアミ補習校 第6代校長 實藤 哲夫